（記載例）

【添付書類】原則なし

※消防機関による指導（立会）を希望する場合、訓練内容がわかる資料を添付していただく場合があります。

・グレーに塗りつぶしてある欄は、可能な範囲で記載してください。

消 防 訓 練 実 施 届 出 書

実際に提出する日　令和●年●月●日

（あて先）千葉市●●消防署長

建物が所在する区（中央区なら「中央」）

防火
~~防災~~ 管理者

住　所　●●市●●区●●町●-●-●
氏　名　株式会社●●　代表取締役　●●　●●
連絡先電話番号
●●●－●●●－●●●●
連絡先電子メールアドレス
●●●@●●.●●

千葉市火災予防条例第43条の2の規定により消防訓練の実施を届け出ます。

訓練種別	防火管理に関する訓練	㊟1　総合・消火・通報・避難
	防災管理に関する訓練	㊟2　避難
訓練日時	令和●年●月●日　●●：●●　～　●●：●●	
防火対象物の所在地	千葉市●●区●●町●－●－●	
防火対象物の名称	●●ビル ㊟3	
訓練場所	同上	
参加人員	10人	
訓練概要	「●階●●から火災が発生したと想定し、●階に逃げ遅れた方がいる」という想定に基づき、119番通報、建物内への伝達、初期消火及び避難誘導などの訓練を建物全体で実施する。	
訓練形態 ㊟4	事業所主体による自主訓練・消防機関による指導を希望する訓練	
	訓練用の資機材の借用希望	あり（水消火器）・なし
	指令センターへの119番通報	あり（固定電話）・なし
備考	水消火器３本、借用期間：令和●年●月●日●時●分～令和●年●月●日●時●分 119番通報：令和●年●月●日●時●分頃、●時●分正面駐車場集合	

㊟１：「消火」「通報」「避難」訓練の全てを実施する場合、「総合」のみ選択してください。
※ 消火・避難・通報を一連の流れで行う「総合」訓練の実施を推奨します。

㊟２：「防災管理に関する訓練」は、防災管理者が選任された大規模な建物のみに該当するものであり、任意で地震等を想定した避難訓練を実施する場合でも、選択は不要です。

㊟３：建物全体で訓練を実施することが望ましいですが、やむを得ず、一部のテナントのみで訓練を実施する場合には、建物名称の後にカッコ書きで「階数」と「テナント名称」を記載してください。

㊟４：「消防機関による指導（立会い）を希望する場合」、「水消火器などの資機材の借用を希望する場合」、「実際に119番通報の実施を希望する場合」には、事前に管轄消防署と調整を行ってください。
また、その際は備考欄に消防署と調整した内容を記載してください。